

賃 貸 管 理 デ ー タ ベ ー ス

# 賃貸名人 6

インストールマニュアル（ネットワーク型）

1. インストールを開始する前に . . . . . 1
2. インストールを行う . . . . . 6
3. 快適にお使いいただくための設定 . . . 32
4. アンインストールを行う . . . . . 36

# 目 次

---

1. インストールを開始する前に .....	1
1-1. インストールメディアを確認する .....	1
1-2. サーバ（親機）／クライアント（子機）を決める .....	2
1-3. 賃貸名人の「動作環境」 .....	3
1-4. インストール手順の概要 .....	4
1-5. オプションソフトをご利用の場合のインストール手順 .....	5
2. インストールを行う .....	6
2-1. サーバ（親機）での作業 .....	6
2-1-1-1. ディスクからインストールを行う（サーバ） .....	6
2-1-1-2. USB からインストールを行う（サーバ） .....	7
2-1-2. インストールを進める .....	8
2-1-3. 賃貸名人を起動する .....	16
2-1-4. 解除コード認証を行う .....	16
2-1-5. ログインユーザを作成する .....	18
2-2. クライアント（子機）での作業 .....	21
2-2-1-1. ディスクからインストールを行う（クライアント） .....	21
2-2-1-2. USB からインストールを行う（クライアント） .....	22
2-2-2. インストールを進める .....	23
2-2-3. 賃貸名人を起動する .....	28
2-2-4. 解除コード認証を行う .....	29
3. 快適にお使いいただくための設定 .....	32
3-1. 共有フォルダの作成手順例（Windows 8 以降） .....	33
3-2. 共有パスの指定 .....	35
4. アンインストールを行う .....	36
4-1. アンインストールの手順 .....	36
4-2. アンインストールを行う際の注意点 .....	37

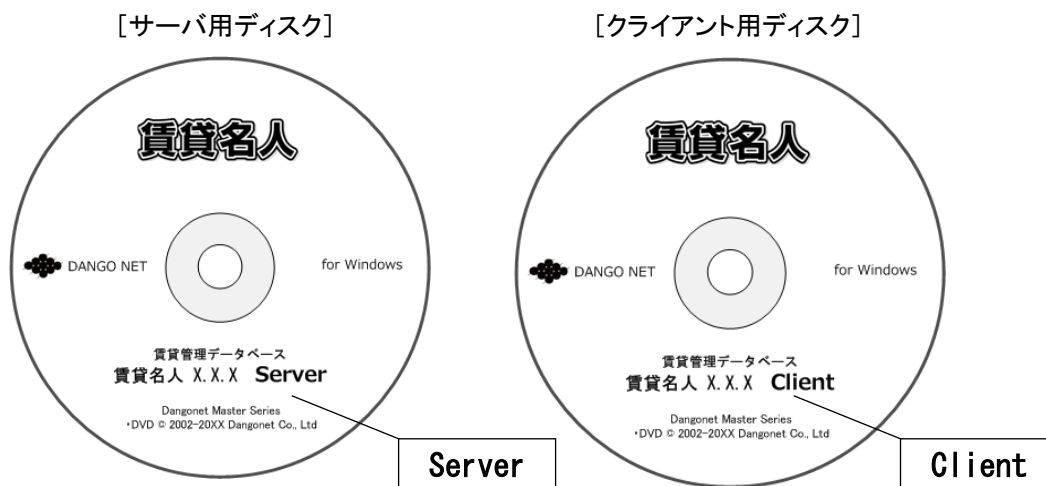
## 1. インストールを開始する前に

ご購入時のインストールメディア「DVD 版」、もしくは「USB メモリ版」をご準備ください。

### 1-1. インストールメディアを確認する

〔DVD 版をご購入の場合〕

パッケージを開けるとディスクが 2 枚入っています。一方がサーバ用、もう一方がクライアント用のディスクです。



〔USB メモリ版をご購入の場合〕

パッケージを開けると次のような USB が入っています。この USB を用いて賃貸名人をインストールします。この USB メモリにサーバ用インストーラー、クライアント用インストーラー両方が格納されています。



〔その他〕

『チラシソフト連動』等のオプション製品をご購入の場合は、別にそれらのディスクが付属します。

＜ディスク または USB が付属する賃貸名人オプション製品の一覧＞

- 『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）

『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）のディスク もしくは USB が付属します。

- チラシソフト連動

賃貸名人と連携するチラシソフト『SUPERLinks for 賃貸名人』等のディスクが付属します。

- ダンゴバックアップ

自動バックアップ（データの保守）オプション『ダンゴバックアップ』のディスクが付属します。

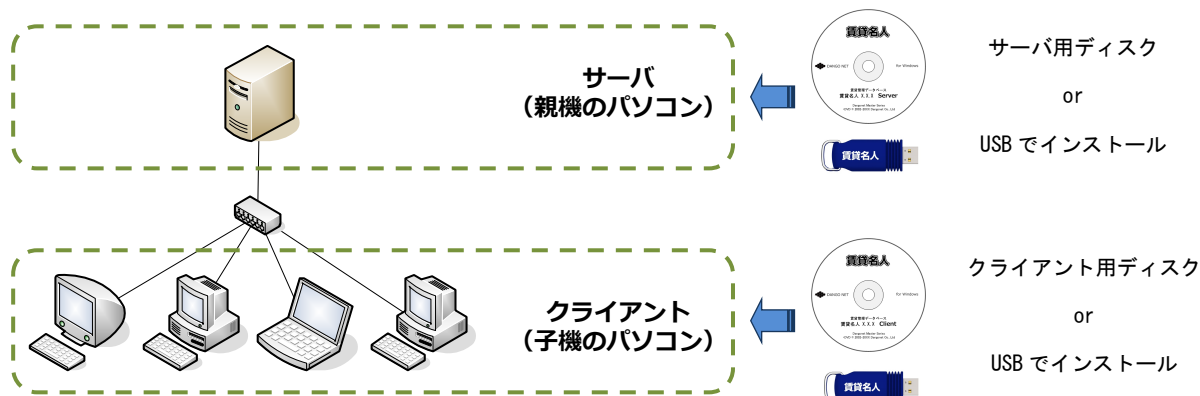
## 1-2. サーバ（親機）／クライアント（子機）を決める

サーバとクライアントではそれぞれ役割が異なります。サーバはデータの保存先であり、クライアントにデータを提供する役割も持ちます。サーバが起動していないと、クライアントからも賃貸名人を使用することができません。

ただし、賃貸名人の操作においては、サーバ／クライアントで機能上の違いはありません。

また、通常のネットワーク型ライセンスの場合、サーバ／クライアントで合計 3 台、または 5 台までインストールすることができます。（購入頂いているライセンス数により台数は異なります。）

ライセンス数 3 台、または 5 台を超える場合はライセンスの追加（有償）が必要です。



サーバ／クライアントの割り当てを行う場合は以下を参考にしてください。

- サーバは「サーバ用パソコン」→「デスクトップ用パソコン」→「ノート型パソコン」の順に検討します。

サーバは通常、業務中常に起動しておくパソコンを選択します。耐久性においてはサーバ用パソコンが最適ですが、デスクトップ用パソコンをサーバとして用いることもできます。ノート型パソコンは耐久性に劣り、トップカバーの開閉がスタンバイと連動する為サーバには適しません。なるべくクライアント用途に割り当ててください。

デスクトップ用パソコンやノート型パソコンをサーバとしてご利用いただく場合は、スタンバイやスリープ等の省電力設定を解除しクライアントからの接続を常に待ち受ける必要があります。加えて、ノート型パソコンの場合は必ず電源に接続し、離席時もトップカバーを閉じないようご注意ください。

- サーバにはなるべく性能の良いパソコンを選びます。

サーバはデータを保存しクライアントにデータを提供する役割を持つため、クライアントよりも大きな負荷がかかります。サーバに性能の良いパソコンを割り当てるとクライアントの動作も快適になります。性能の指標としては主に次の 3 点を考えます。

- ・ メモリの搭載容量 …… 処理速度や安定性に関わります
- ・ CPU の性能 …… 処理速度に関わります
- ・ ハードディスクの残容量 …… データの最大登録件数や安定性に関わります

### 1-3. 賃貸名人の「動作環境」

インストールを開始する前に、賃貸名人を動作させるための必須環境をご確認ください。

#### ①対応 OS(オペレーティングシステム)

Client OS			対応
Windows 10			
Home	32bit	※ △	
	64bit	○	
Pro	32bit	※ △	
	64bit	○	

Server OS		対応
Windows Server 2016		
Standard		○

Windows Server 2019		
Standard		○

Windows 11			
Home	32bit	※ △	
	64bit	○	
Pro	32bit	※ △	
	64bit	○	

Windows Server 2022		
Standard		○

一覧にないOSやエディションは動作確認を行っておらず動作を保証することができません。

※サーバ（親機）には64bitOS環境が必要です。

#### ②必要なハードウェア構成

プロセッサ	メモリ	内蔵ストレージ	対応メディア	ディスプレイ	入力機器	ネットワーク環境 ※NW型のみ
Core2Duo 2.0GHz以上 または 同等以上の性能の AMD製互換CPU	4GB 以上	システム ドライブに 10GB以上 の空き領域	DVD-ROM または USB-RAM  ※ご注文時 に選択	1366×768 pixel 以上の解像度  1677万色表示	ポインティング デバイス (マウス等)  キーボード	TCP/IPプロトコルが組み込まれた有線LAN環境

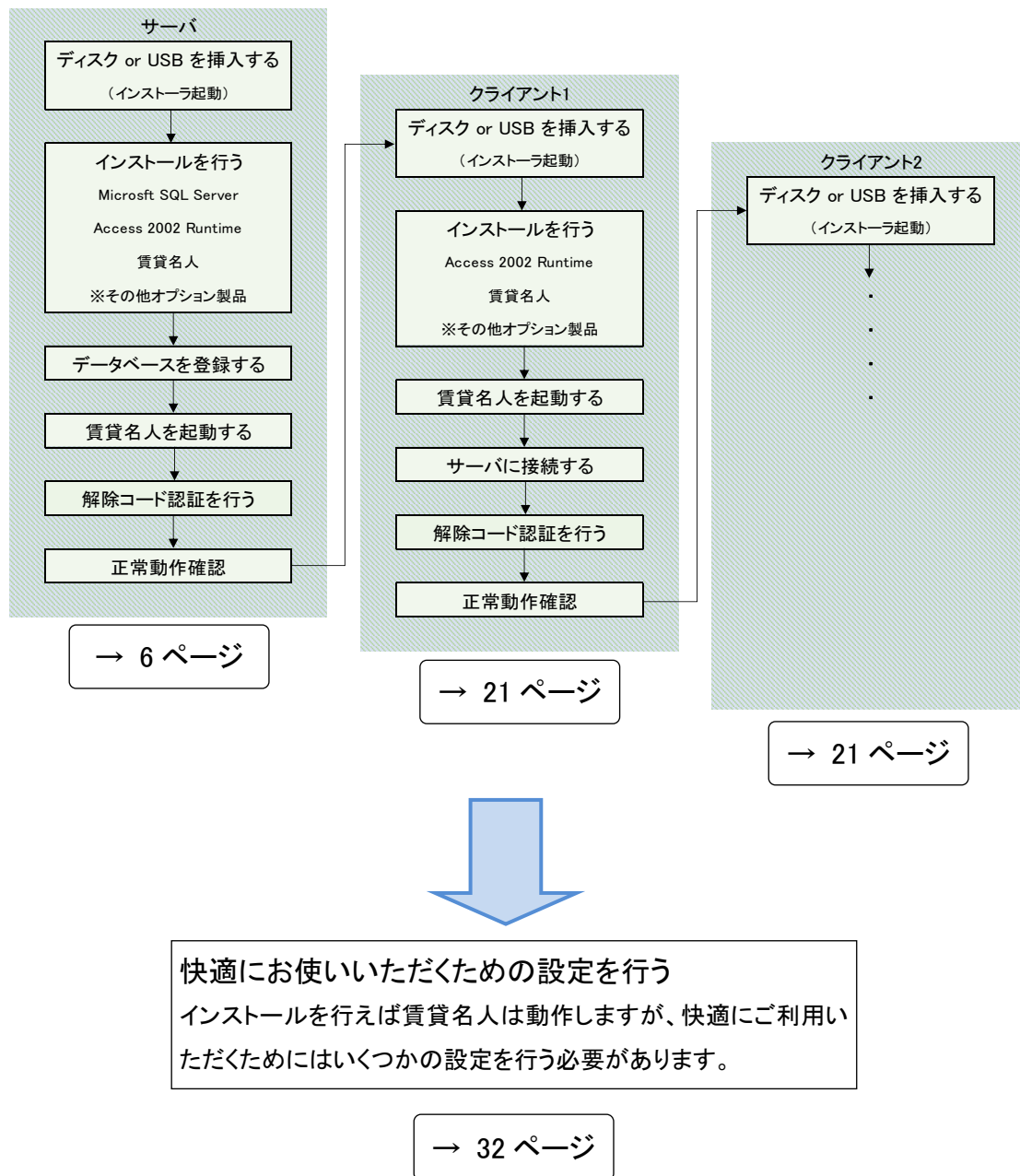
#### ③インストールされていることが必要なソフトウェア

- ・Microsoft Office 製品（ストアアプリ版は除く。）
- ・Microsoft SQL Server Standard Edition（※）

※合計 11 ライセンス以上でご利用の場合。対応する SQL Server のバージョンは弊社までお問い合わせください。

#### 1-4. インストール手順の概要

ネットワーク型の場合はサーバ(親機のパソコン)から先にインストールを行います。サーバの正常動作を確認してからクライアント(子機のパソコン)のインストールを行ってください。サーバが動作していないとクライアントのインストールを完了することができません。



### 1-5. オプションソフトをご利用の場合のインストール手順

以下に挙げるオプションソフトをご利用の場合は、別途それぞれのオプション製品のディスクが付属します。賃貸名人のインストールと合わせてこれらのインストールを行ってください。

●『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）

『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）のディスク、もしくは USB が付属

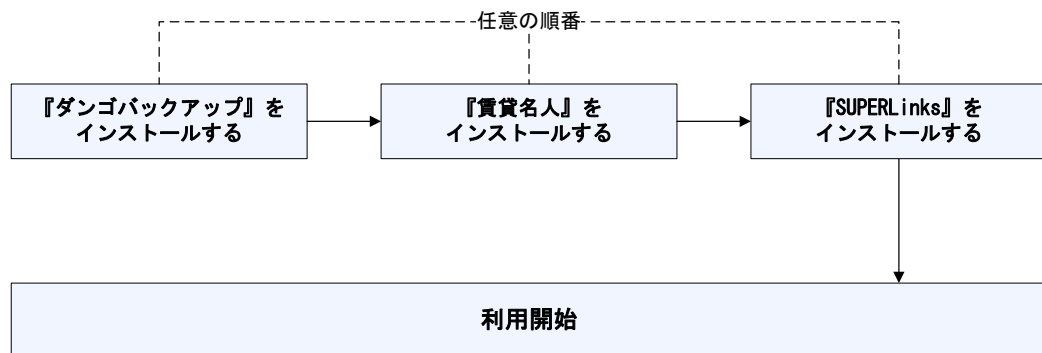
●チラシソフト連動

『SUPERLinks for 賃貸名人』等のディスクが付属

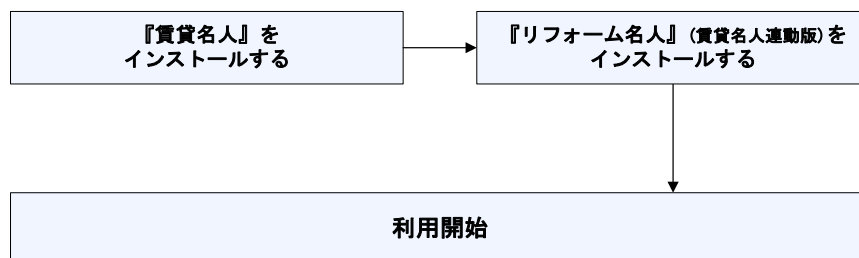
●ダンゴバックアップ

『ダンゴバックアップ』のディスクが付属

『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）を除くオプション製品は、任意の順番でインストールを行うことができます。複数のオプションソフトを組み合わせる場合でも、任意の順番でインストールして結構です。



『リフォーム名人』（賃貸名人連動版）は『賃貸名人』が先にインストールされていないとインストールを完了する事ができません。この場合は順番に注意してください。



**△Point**

各オプションソフトのインストール手順は、それぞれのソフトに付属するマニュアルを参照してください。

## 2. インストールを行う

### 2-1. サーバ（親機）での作業

ディスクからインストールする場合は『2-1-1-1. ディスクからインストールを行う(サーバ)』、

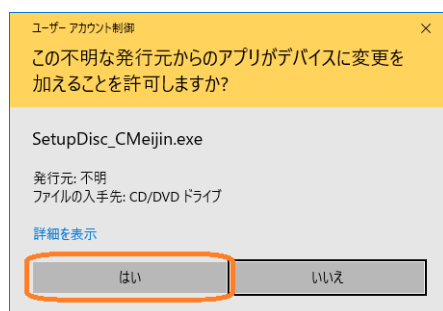
USB からインストールする場合は『2-1-1-2. USB からインストールを行う(サーバ)』からご覧ください。

#### 2-1-1-1. ディスクからインストールを行う（サーバ）

①サーバ用ディスクを挿入します。

サーバ用インストールディスクをサーバパソコンに挿入してください。自動再生でインストールが開始します。

※次のようなダイアログが表示されることがあります。**はい(Y)** を押してください。

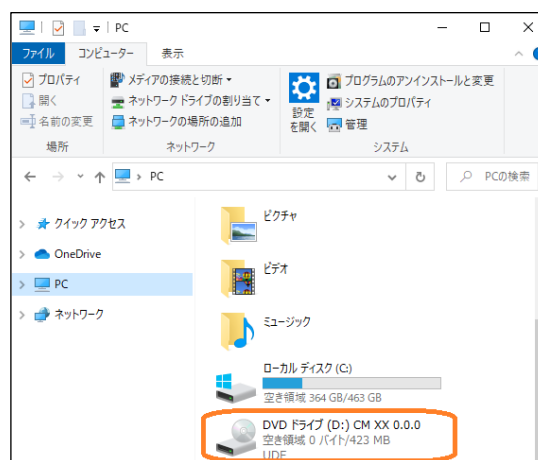


※環境によっては次のダイアログが表示されることがあります。[SetupDisc\_CMeijin.exe の実行] をクリックしてください。

（画面は Windows 8 の場合）



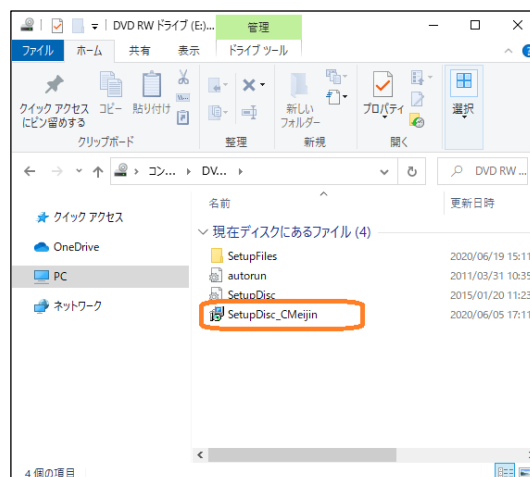
※自動再生が無効にされている場合は次のようにコンピュータから直接ディスクを開きます。



#### △Point

ボリュームラベルの先頭に「CM」と表記されたディスクが賃貸名人のインストールディスクです。その他の表記は環境やオプション構成により異なります。

ディスクの構成ファイルが表示されますので [SetupDisc\_CMeijin] を実行してください。



『2-1-2. インストールを進める』に進んで下さい。

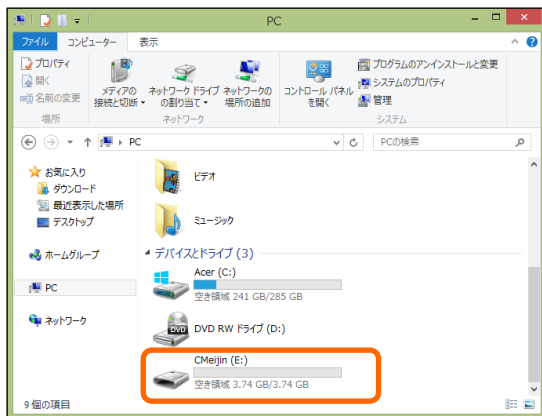


## 2-1-1-2. USB からインストールを行う（サーバ）

①USB を挿入します。

USB をサーバパソコンに挿入してください。

次のようにコンピュータから直接 USB を開きます。

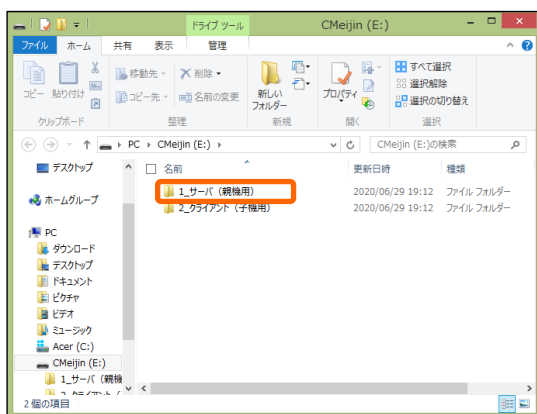


### △Point

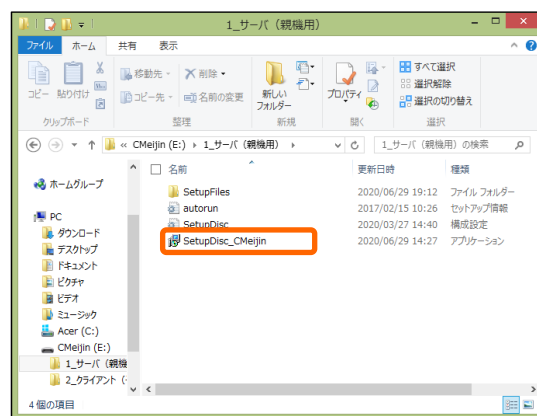
ボリュームラベルに「CMeijin」と表記されたデバイスが賃貸名人のインストーラーです。その他の表記は環境やオプション構成により異なります。

②USB の構成ファイルが表示されますので

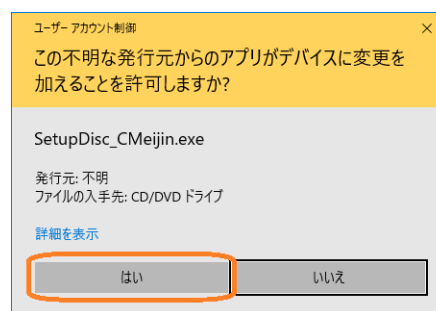
[1\_サーバ(親機用)]フォルダを開いてください。



③[SetupDisc\_CMeijin]を実行してください。



※次のようなダイアログが表示されることがあります。 を押してください。



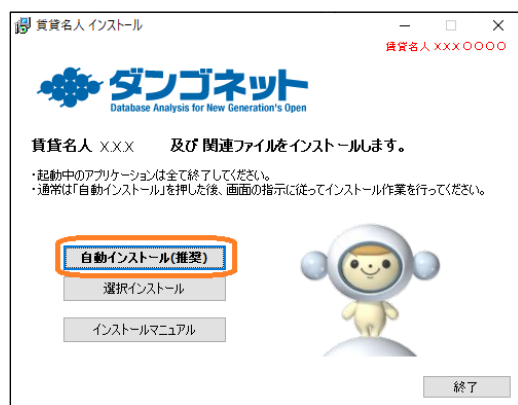
『2-1-2. インストールを進める』に進んで下さい。

## 2-1-2. インストールを進める

①自動インストールを選択します。

サーバ用のインストーラーが起動したら

**自動インストール(推奨)** を押してください。



### △Point

**選択インストール** は特定のコンポーネントが故障し再インストールする場合等に用います。(メンテナンス用)

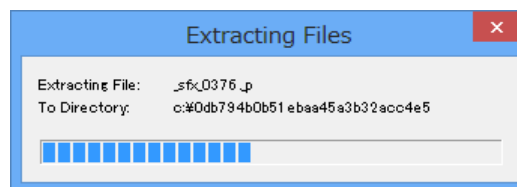
インストールを開始すると次の画面が展開しインストールの進捗状況を示します。インストールは上から下に向けて順に進行します。



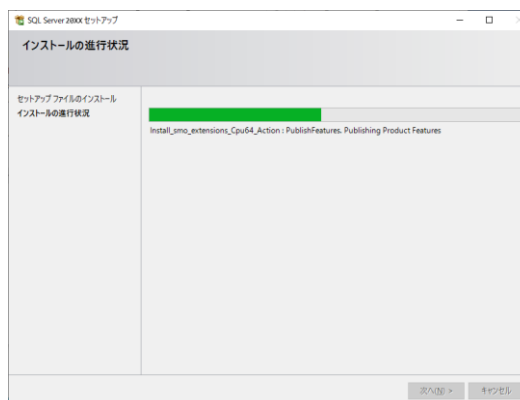
### △Point

インストール済みのコンポーネントは自動インストール画面に表示されません。また、SQL Server は OS のバージョンにより自動的に選択されます。

次のダイアログが表示しインストールの準備を開始します。時間がかかる場合がありますのでしばらくお待ちください。



②『Microsoft SQL Server』のインストールが開始します。SQL Server のインストールではユーザー様は操作を求められませんのでこのままお待ちください。

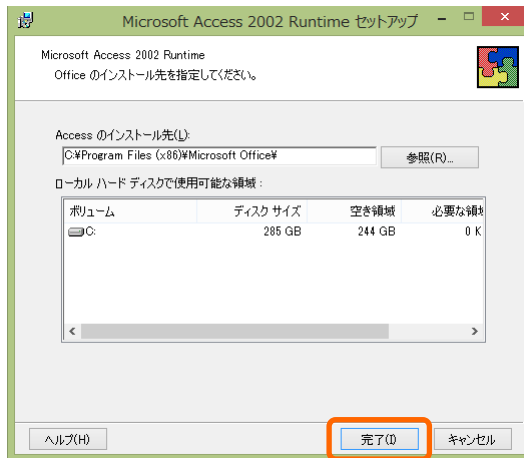


※画面は SQL Server のバージョンにより異なります。

### △Point

貸賃名人の登録データは SQL Server をインストールしたフォルダ下の領域に蓄積します。インストール先に他のドライブやフォルダを指定したい場合は SQL Server を手作業でインストールする必要があります。本インストーラで SQL Server のインストール先を変更することはできません。

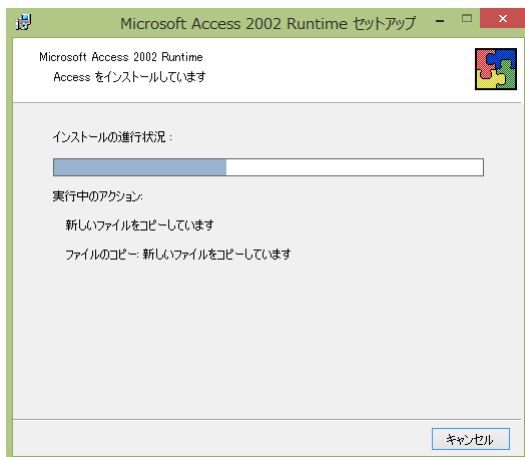
③『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールが始まります。**完了(I)** を押してください。



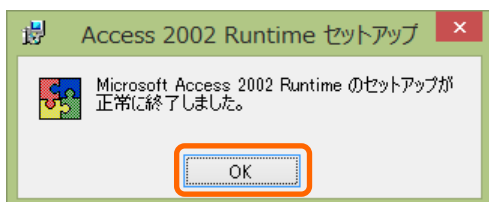
#### △Point

この画面で **参照(R)** からインストール先フォルダを変更することができます。

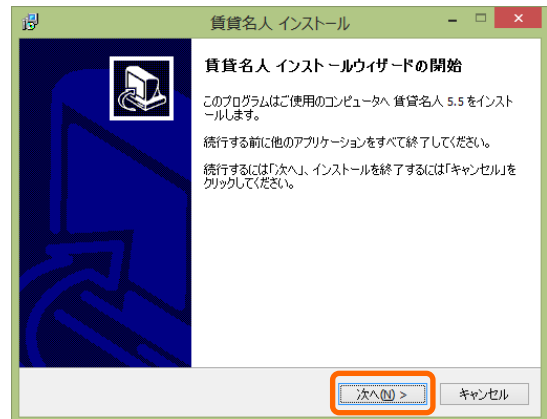
『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールが進行します。しばらくお待ちください。



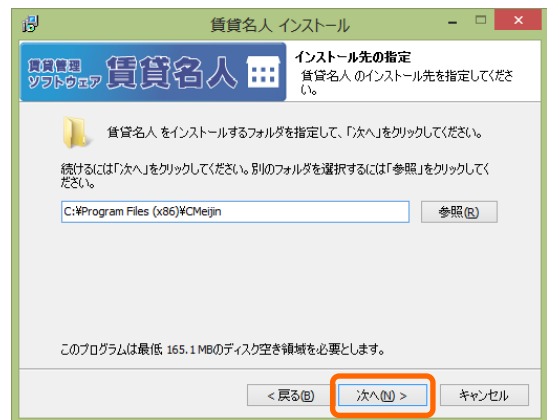
次のメッセージが表示されれば、『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールは完了です。**OK** を押してください。



④続いて『賃貸名人』のインストールが始まります。**次へ(N)** を押してください。



**次へ(N)** を押してください。



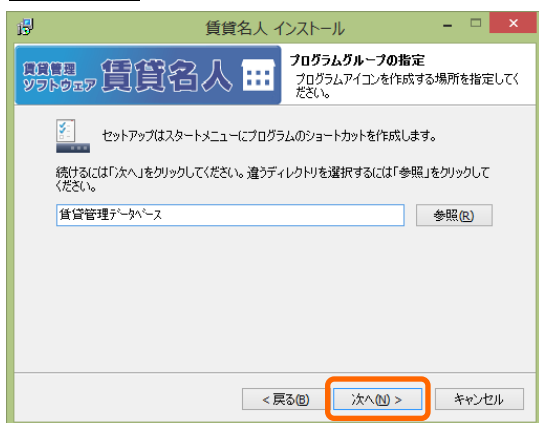
#### △Point

この画面で **参照(R)** を押し、インストール先フォルダを変更することができます。

『賃貸名人』の標準インストール先フォルダ以下の通りです。

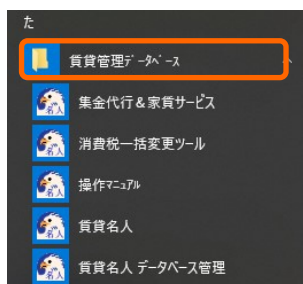
- 32bitOS の場合  
C:\Program Files\CMeijin
- 64bitOS の場合  
C:\Program Files (x86)\CMeijin

**次へ(N)** を押してください。



### △Point

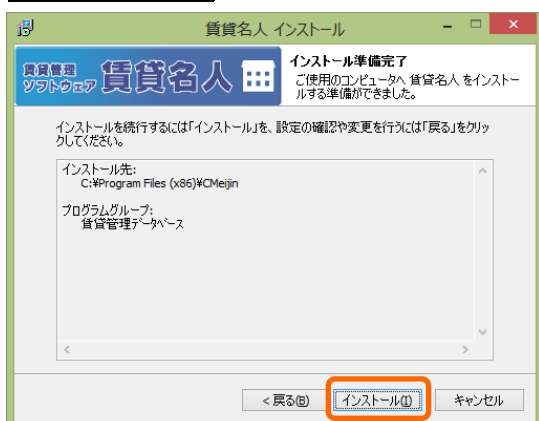
この画面でスタートメニューに登録されるプログラムグループの名称を変更することができます。設定内容は次のように反映します。



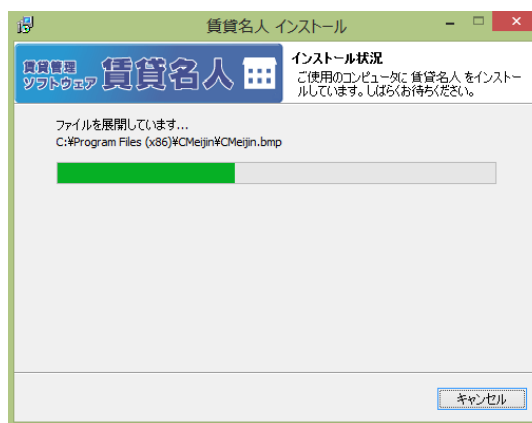
※画面は Windows 10 の場合です。

次のダイアログが表示されます。

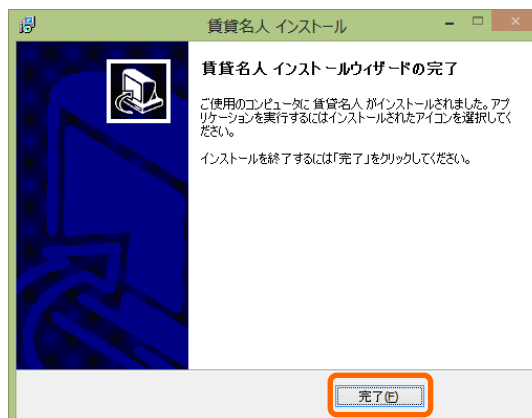
**インストール(I)** を押してください。



インストールが進行しますのでお待ちください。



次のダイアログが表示されれば『貸賃名人』のインストールは完了です。**完了(F)** を押してください。



⑤次に『FontRegAdd』（Windows フォント矯正プログラム）のインストールが開始します。

### △Point

『FontRegAdd』は Windows のバージョン間のフォント差異を吸収します。

フォントの矯正は次回の Windows 起動時に適用されます。賃貸名人のご利用開始後に印刷物の折り返し位置が崩れる等のトラブルに遭遇した場合は一度パソコンを再起動してみてください。

次へ(N) を押してください。



次へ(N) を押してください。



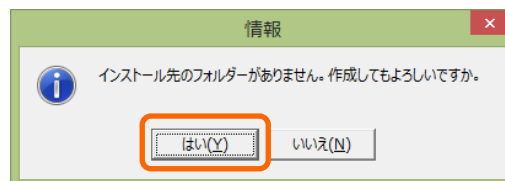
次へ(N) を押してください。



### △Point

この画面でインストール先フォルダを変更することができます。ただし『FontRegAdd』はサイズが数十 KB と小さく、一度 OS に組み込まれるとアンインストールする際まで用いられません。

次のダイアログが表示されたら はい(Y) を押してください。



次のダイアログが表示されれば『FontRegAdd』のインストールは完了です。

完了(F) を押してください。



⑥インストールの途中、パソコンの環境によっては  
賃貸名人の動作に必要なコンポーネントがインス  
トールされます。

#### △Point

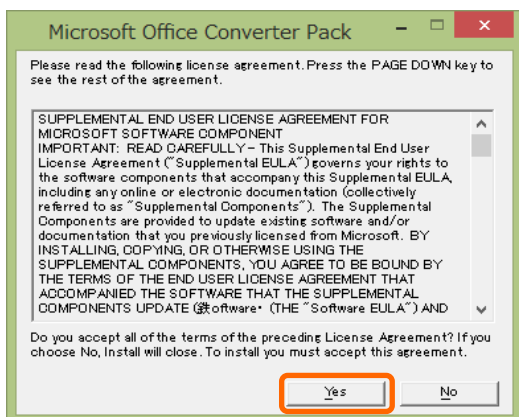
本項では Office Converter Pack のインス  
トールを例に説明します。Office Converter  
Pack は賃貸名人が対応するバージョンの  
Microsoft Office がインストールされている  
環境ではインストールはされません。以下の  
画面が表示されなくても正常ですからご安心  
ください。

必須コンポーネントのインストールが進行するとき  
はこれをインストールしてください。

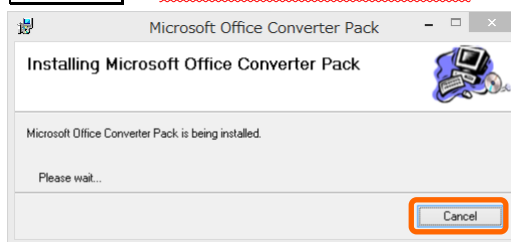
（以下は Office Converter Pack の場合）



ダイアログに同意し **Yes** を押します。

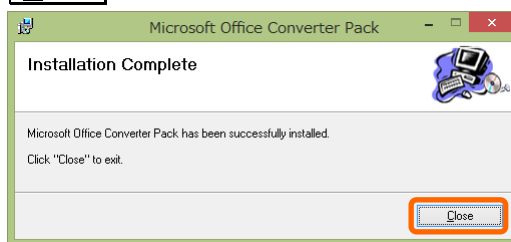


**Cancel** を押さずにこのまま待ちます。



やがてボタン名が「Close」に変わります。

**Close** を押してください。



#### △Point

Windows XP 等の古い OS をご利用の場  
合、本項では説明していない必須コンポー  
ネントのインストールが進行することがありま  
す。これらは賃貸名人の動作に必要なです  
からメニューに従ってインストールを行って  
ください。

自動インストールされる必須コンポーネント

- Windows Installer 3.1
- MDAC 2.8
- .NET Framework 2.0
- Office Converter Pack

⑦サーバのインストールを完了します。

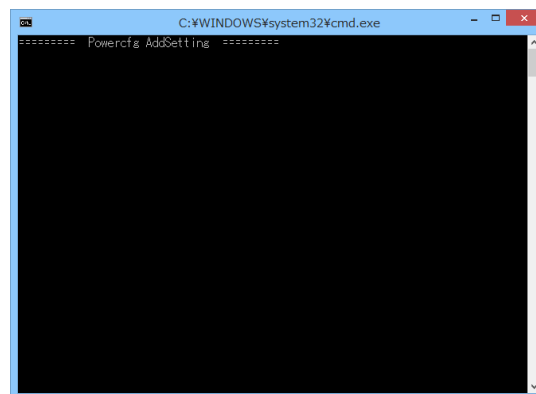
構成ファイルのインストールが完了したら次の画面が表示されますので **次へ(N)** を押してください。



次の画面が表示されます。チェックボックスを確認し **完了(F)** を押してください。



次の画面ではチェックボックスに応じた設定を自動的に行っています。



### △Point

チェックボックスは全てチェックすることを推奨します。

#### ☒ システムスタンバイを無効にする

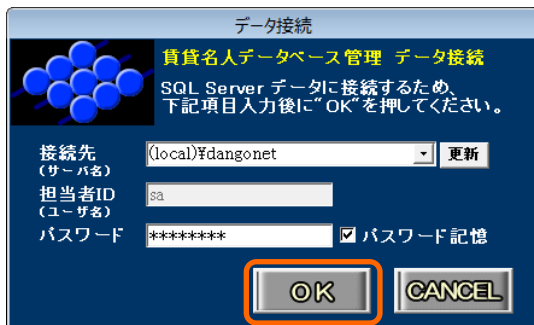
サーバのパソコンがスタンバイやスリープなどの省電力モードに移行すると、クライアントから通信を確立することができません。また、クライアントから接続中にサーバが省電力モードに移行すると使用中のクライアントが突然切断されてしまいます。

#### ☒ データベース管理ツールを実行

インストール完了後、データベース管理ツールから貸賃名人のデータベースを SQL Server に登録する必要があります。このチェックボックスにチェックを入れると、続いてデータベース管理ツールが自動的に起動します。

続いてデータベース登録作業を行いますのでこのまま次のページに進んでください。

⑧データベース管理の接続画面が立ち上がります。パスワードを入力し **OK** を押してください。



### △Point

「パスワード」には次の初期パスワードを入力します。

#### ●通常の初期パスワード

**dango007**

#### ●Windows Server 2012 以降のサーバ OS をご利用の場合

**Dango007**

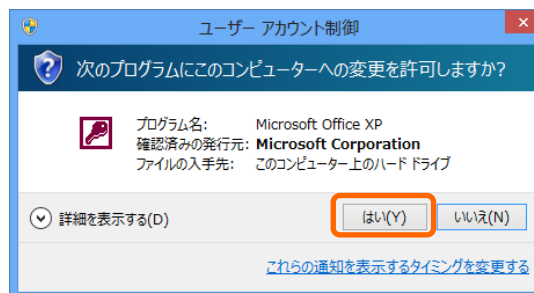
(D が大文字)

※データベース管理を手動で実行する場合は、デスクトップに生成された[賃貸名人 データベース管理]のショートカットを起動します。



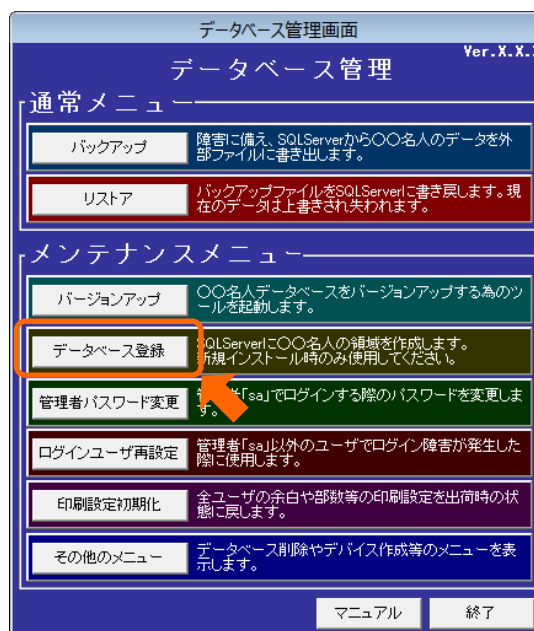
※賃貸名人 データベース管理を起動する前に、次のダイアログが表示されます。

**はい(Y)** または **続行(C)** を押してください。



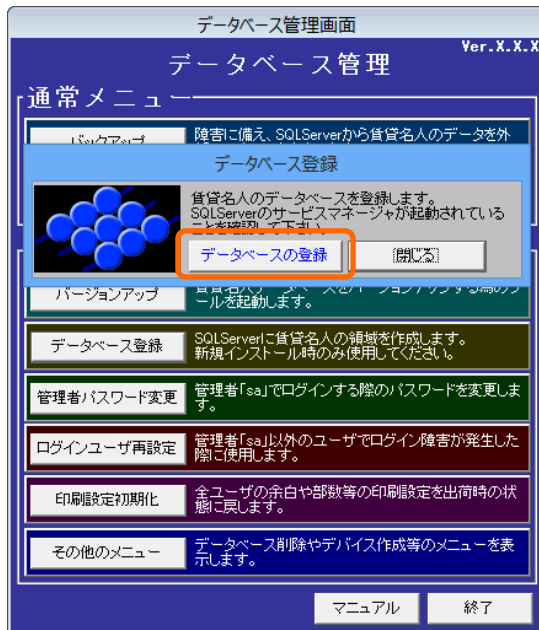
データベース管理のメニュー画面に展開します。

**データベース登録** を押してください。

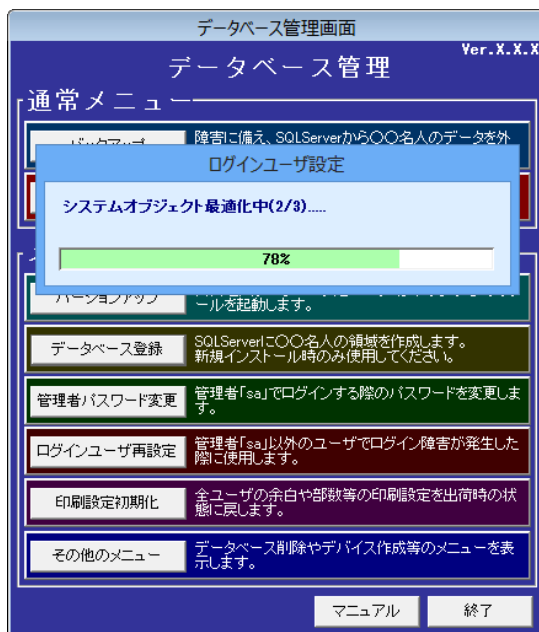




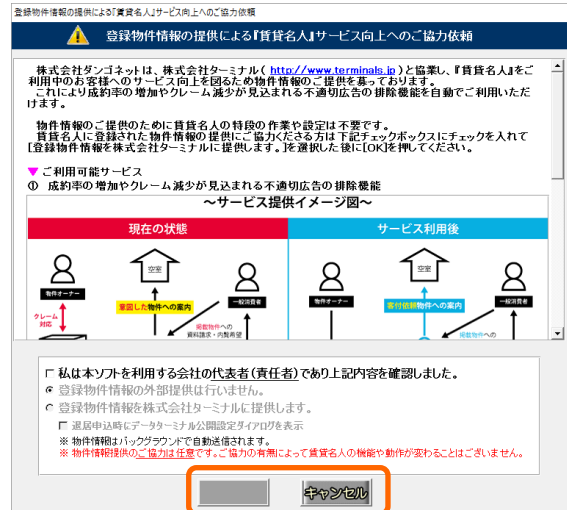
データベースの登録 を押してください。



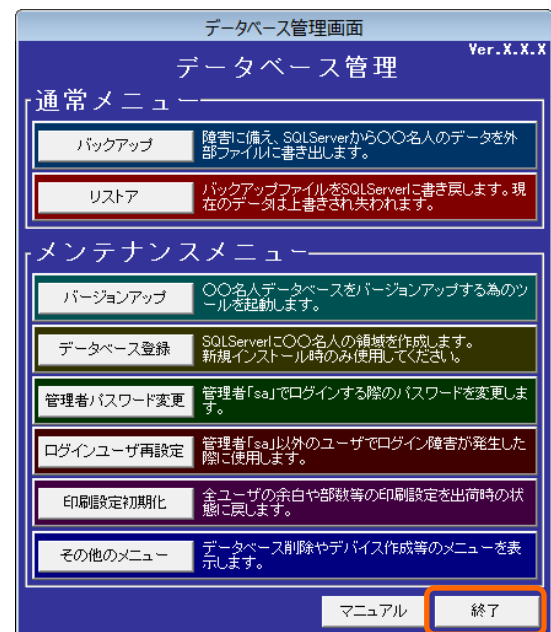
進捗状況が表示されます。このままお待ちください。



次のダイアログが表示されます。(株)ターミナルへの物件データの提供有無を選択してください。ご不明の場合は **キャンセル** を押してください。(後で設定を行うことができます。)



データベース登録が完了したら **終了** を押しデータベース管理を終了します。



### 2-1-3. 賃貸名人を起動する

①ショートカットから賃貸名人を起動します。



②賃貸名人のサーバ接続画面が展開します。

パスワードを入力し **OK** を押してください。

#### △Point

担当者 ID には特権ユーザ「sa」を指定します。

「パスワード」には次の初期パスワードを入力してください。

#### ●通常の初期パスワード

**dango007**

#### ●Windows Server 2012 以降のサーバ OS をご利用の場合のパスワード

**Dango007**

(D が大文字)

また、パスワードを記憶させる場合は、「パスワード記憶」にチェックを入れてください。

### 2-1-4. 解除コード認証を行う

初めて賃貸名人を起動すると解除コード入力画面が表示されます。点線内の必須事項を入力し、

**FAX で問い合わせる** または

**Eメールで問い合わせる** を押してください。

#### △Point

一度解除コード認証を行うと、そのパソコンにおいて賃貸名人を無期限にご利用いただくことが可能です。

ただし、賃貸名人の再インストールやパソコンの変更を行うと再度解除コード認証を行う必要が生じます。

**FAX で問い合わせる** を押すと次の様式が印刷されます。弊社コールセンターまで FAXしてください。

FAX送信先: 0422-56-8805

**「〇〇名人」解除コード申請書及び通知書**

〇〇名人をご利用いただきありがとうございます。  
お問い合わせいただきました解除コードは、ダンゴネットコールセンターにて、発行後お知らせいたします。

**ご申請内容**

貴社名  
株式会社〇〇〇不動産

ご返信先FAX番号  
03-0000-0001


対象製品 バージョン  
〇〇名人 X.X.X

お問い合わせ番号 コンピュータ名  
180669087 MOLE

申請理由  
新規ご購入  
(その他の場合: 下記に理由を記載してください)

解除コード(ダンゴネット記載欄)

株式会社ダンゴネット コールセンター  
TEL: 050-5306-1919  
(受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:30)  
FAX: 0422-56-8805  
E-Mail: support@dangonet.co.jp



**E メールで問い合わせる** を押すと、メールソフトが起動します。ご担当者様名を入力し送信してください。

【Dangonet】〇〇名人 解除コードのお問い合わせ

貴社名/ご担当書機名/申請理由をご記入の上送信してください。

■貴社名 (※)  
株式会社〇〇〇不動産

■ご担当書機名 (※)  
〇〇名人

■申請理由※  
(1) 以下から番号を選択し、( ) 内に記入下さい。  
1. 新規ご購入  
2. PC入れ替え  
3. 再インストール  
4. オプション製品追加  
5. その他

■製品名  
〇〇名人

■お問い合わせ番号  
180669087

■コンピュータ名  
MOLE

※ 必要事項をご記入いただけない場合は、解除コードを

追って弊社より解除コードをお知らせいたしますので、通知を受けた解除コードを入力し

**認証** を押してください。

解除コード入力

閉じる

## 解除コード入力画面

この画面は、賃貸名人をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
必須事項(※)をご入力の上、  
[FAXで問い合わせる]ボタン または [Eメールで問い合わせる]ボタンを押しく(株)ダンゴネットまで、解除コードをお問合せください。  
お問合せ後、解除コードを入力し、「認証」ボタンを押してください。

製品名  
〇〇名人

お問合せ番号 コンピュータ名  
180669087 MOLE

解除コード入力  
169434941

認証

貴社名※  
株式会社 〇〇〇不動産

ご返信先FAX番号※  
03-0000-0001

申請理由※  
新規ご購入

解除コードを問い合わせる

FAXで問い合わせる Eメールで問い合わせる

(株)ダンゴネットコールセンター  
TEL: 050-5306-1919  
FAX: 0422-56-8805  
E-Mail: support@dangonet.co.jp

### △Point

解除コードはパソコン毎に一意の番号を持ちます。一度画面を閉じてもお問合せ番号が変わることはありません。

次の画面が表示されれば認証が完了です。

製品認証完了

i お手続きありがとうございました。製品認証が完了しました。

OK

以上の作業でサーバのインストールが完了し、サーバのパソコンで賃貸名人をご使用いただくことができます。

続いて、クライアントで用いる担当者 ID の登録を行います。

## 2-1-5. ログインユーザを作成する

サーバでは特権ユーザ「sa」を用いますが、クライアントでは、管理者が作成した一般ユーザを用います。本項では一般ユーザの作成手順を説明します。

①ショートカットから賃貸名人を起動します。



②賃貸名人のサーバ接続画面が展開します。パスワードを入力し、**OK** を押してください。



## △Point

担当者 ID には特権ユーザ「sa」を指定します。

「パスワード」には次の初期パスワードを入力してください。

## ●通常の初期パスワード

dango007

## ●Windows Server 2012 以降のサーバ OS をご利用の場合のパスワード

Dango007

(D が大文字)

また、パスワードを記憶させる場合は、「パスワード記憶」にチェックを入れてください。

③メインメニューの **マスター管理** を押します。



④ **担当者情報** を押します。



⑤担当者登録画面が開きます。



**追加** を押し新規レコードを追加してください。

The screenshot shows the '担当者登録画面' (Staff Registration Screen) with a title bar that says '担当者IDは必ず入力してください' (Please enter the staff ID). The main area is empty. At the top, there are buttons: 'パスワード設定' (Password Setting), '追加' (Add), '順番' (Order), '削除' (Delete), and '閉じる' (Close). The '追加' button is highlighted with a red box.

担当者レコードが追加されます。

担当者 ID や担当者情報を入力してください。

The screenshot shows the '担当者登録画面' (Staff Registration Screen) with the form fields filled out. The fields are: '担当者ID' (Shibata), '担当者名カナ' (シバタ ケイコ), '担当者名' (柴田 勤子), '所屬店舗' (株式会社○○○不動産), '電話番号' ( ), 'メールアドレス' ( ), '権限レベル' (営業(C)), 'ファイル出力可' ( ), and '一覧表出力可' ( ). The form is highlighted with a red box.

#### ●担当者 ID

担当者 ID はクライアント(子機)からログインに用います。半角英数字を入力してください。

#### ●担当者名

担当者名は各管理機能の担当者として用います。

#### ●権限レベル

権限により、該当の担当者 ID でログインしたときに利用できる機能を制限します。

#### △Point

担当者の登録や権限の設定については、マニュアル(導入編)に詳しい説明がありますので、そちらも参照してください。

該当の担当者のログイン時にパスワードを求める場合は上部の **パスワード設定** を押します。担当者パスワード設定画面が開くので、パスワードを設定してください。

The screenshot shows the '担当者パスワード設定画面' (Staff Password Setting Screen) with the title 'ID"Shibata"のパスワードを変更します。' (Change the password for ID "Shibata"). The form has two input fields: 'パスワード' (Password) and 'パスワード 確認入力' (Confirm Password), both containing asterisks. Below the fields are buttons for '実行' (Execute) and 'キャンセル' (Cancel). The input fields are highlighted with a red box.

他の担当者を登録する場合は、同様に **追加**

を押し各担当者の情報や権限レベルを入力または指定します。

The screenshot shows the '担当者登録画面' (Staff Registration Screen) with a list of registered staff members. The list includes columns for '担当者ID', '担当者名カナ', '担当者名', '所屬店舗', '電話番号', 'メールアドレス', '権限レベル', 'ファイル出力可', and '一覧表出力可'. The list is highlighted with a red box.

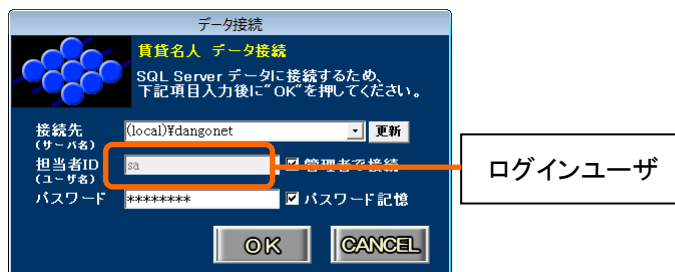
各担当者の登録が完了したら **閉じる** を押してください。

以上でサーバのパソコンでの作業は完了です。

作成したログインユーザは、「2-2-3. 賃貸名人を起動する」(28 ページ)で説明するクライアントからのログインに用います。

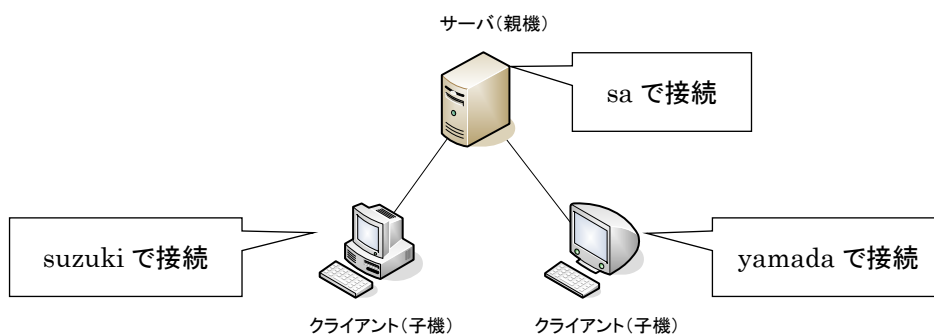
## TIPS

複数台で賃貸名人を使用する場合（ネットワーク型）は、各パソコンからのログインユーザを重複させないようにご注意ください。ログインユーザが重複した状態で複数人が賃貸名人を同時に使用するとデータ故障が発生することがあります。



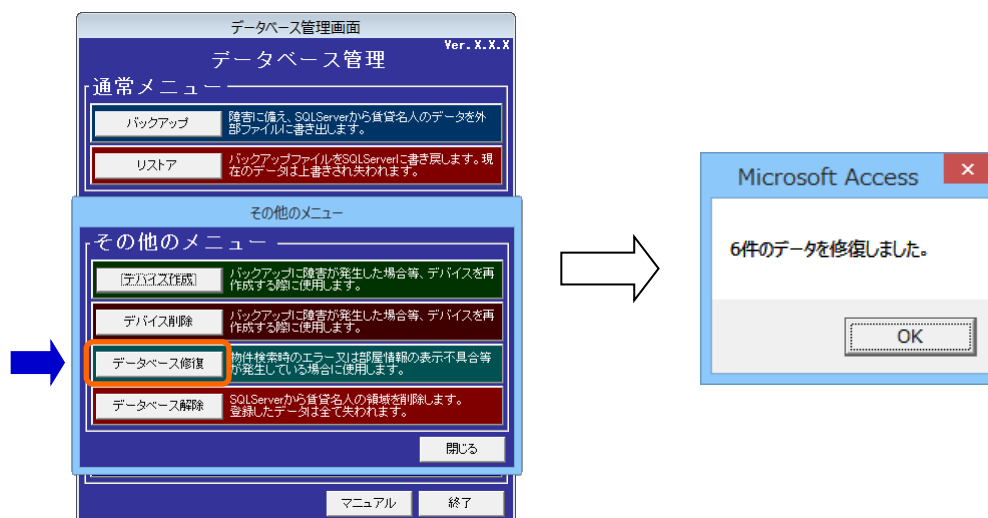
※賃貸名人のデータ接続画面（起動画面）

ログインユーザが重複していない良い割り振り例



データの故障が発生したときは「データベース修復」を実行します

データに故障が起こると、検索を行ったときにエラーが発生したり登録した物件や部屋が検索で見つからなくなったりする症状を示します。実際にデータの故障が発生してしまったときは、サーバにインストールされた「賃貸名人 データベース管理」を起動し **データベース修復** を押すことで故障したデータを修復することができます。この操作はデータに故障が起っていない場合に実行しても問題がありません。



## 2-2. クライアント（子機）での作業

ディスクからインストールする場合は『2-2-1-1. ディスクからインストールを行う(クライアント)』、

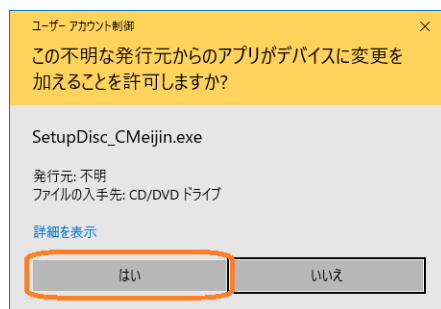
USB からインストールする場合は『2-2-1-2. USB からインストールを行う(クライアント)』からご覧ください。

### 2-2-1-1. ディスクからインストールを行う（クライアント）

①クライアント用ディスクを挿入します。

クライアント用インストールディスクをクライアントパソコンに挿入してください。自動再生でインストールが始まります。

※次のようなダイアログが表示されることがあります。[はい(Y)] を押してください。

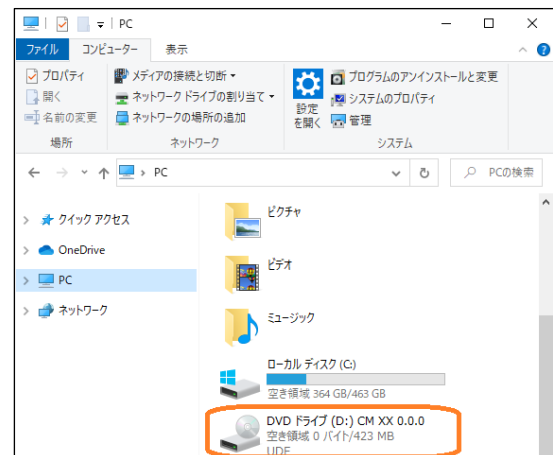


※環境によっては次のダイアログが表示されることがあります。[SetupDisc\_CMeijin.exe の実行] をクリックしてください。

(画面は Windows 8 の場合)



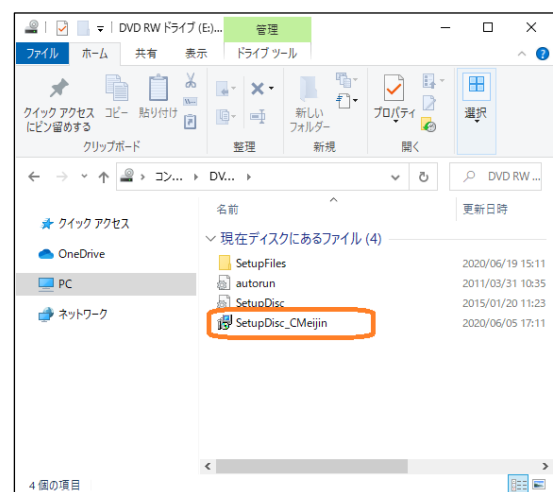
※自動再生が無効にされている場合は次のようにコンピュータから直接ディスクを開きます。



#### △Point

ボリュームラベルの先頭に「CM」と表記されたディスクが賃貸名人のインストールディスクです。その他の表記は環境やオプション構成等により異なる場合があります。

ディスクの構成ファイルが表示されますので [SetupDisc\_CMeijin] を実行してください。



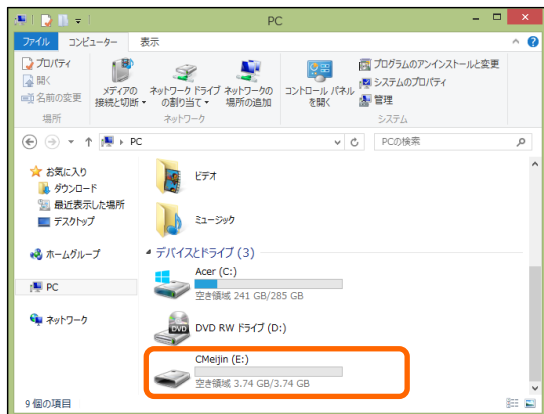
『2-2-2. インストールを進める』に進んで下さい。



## 2-2-1-2. USB からインストールを行う（クライアント）

## ①USB を挿入します。

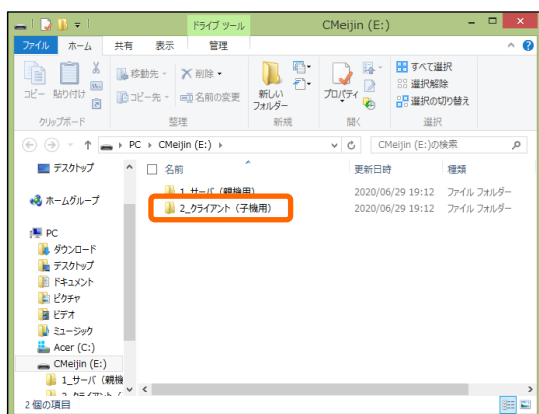
USB をクライアントパソコンに挿入してください。  
コンピュータから直接 USB を開きます。



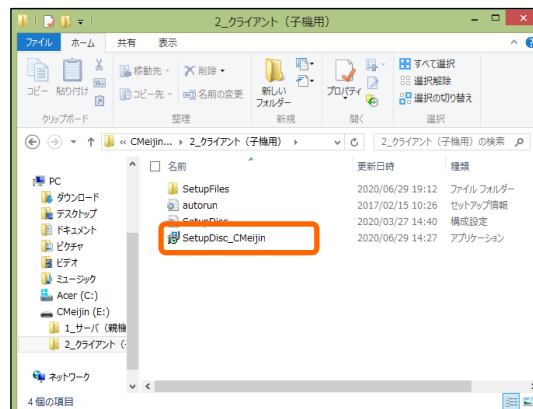
## △Point

ボリュームラベルに「CMeijin」と表記された  
デバイスが賃貸名人のインストーラーです。  
その他の表記は環境やオプション構成によ  
り異なります。

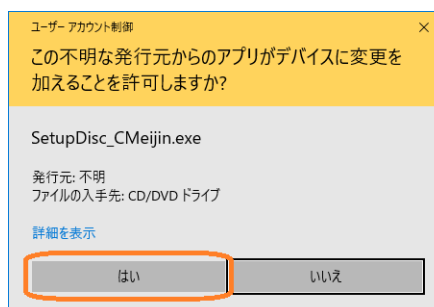
②USB の構成ファイルが表示されますので  
[2\_クライアント(子機用)]フォルダを開いてくだ  
さい。



③USB の構成ファイルが表示されますので  
[SetupDisc\_CMeijin]を実行してください。



※次のようなダイアログが表示されることがありま  
す。 を押してください。



『2-2-2. インストールを進める』に進んで下さい。

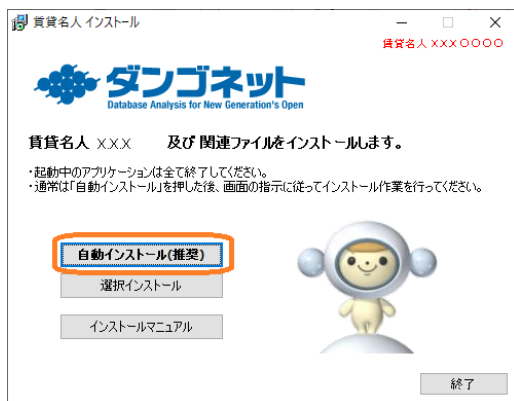


## 2-2-2. インストールを進める

### ①自動インストールを選択します。

クライアント用のインストーラーが起動したら

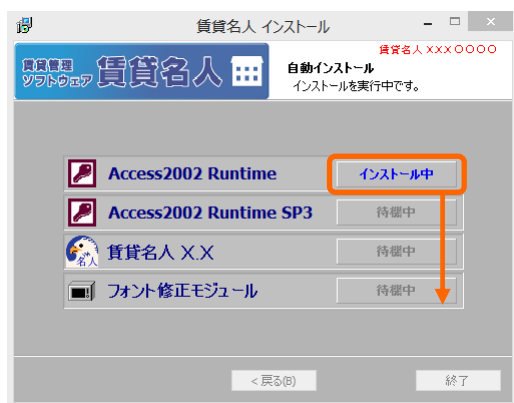
**自動インストール(推奨)** を押してください。



#### △Point

**選択インストール** は特定のコンポーネントが故障し再インストールする場合等に用います。(メンテナンス用)

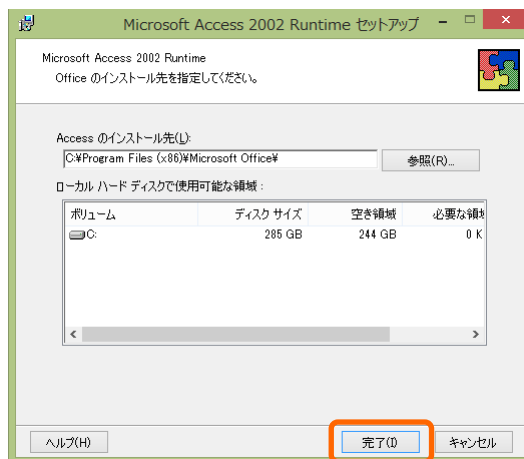
インストールを開始すると、次の画面が展開しインストールの進捗状況を示します。インストールは上から下に向けて順に進行します。



#### △Point

インストール済みのコンポーネントは、自動インストール画面に表示されません。

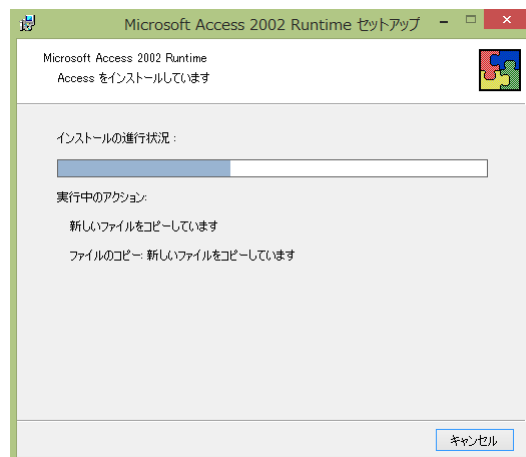
### ②『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールが開始します。**完了(I)** を押してください。



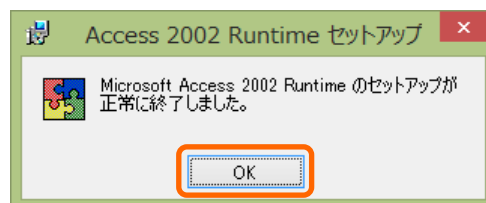
#### △Point

この画面で **参照(R)** からインストール先フォルダを変更することができます。

『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールが進行します。しばらくお待ちください。

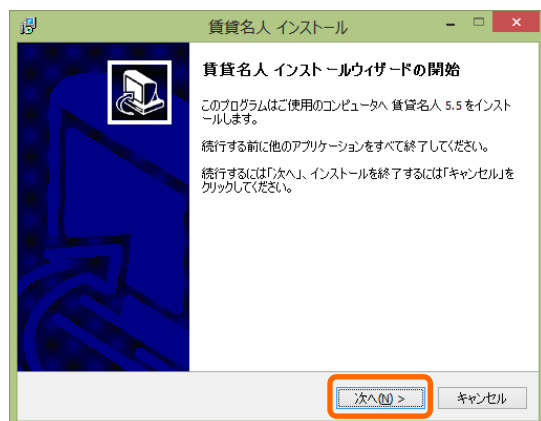


次のメッセージが表示されれば、『Microsoft Access 2002 Runtime』のインストールは完了です。**OK** を押してください。

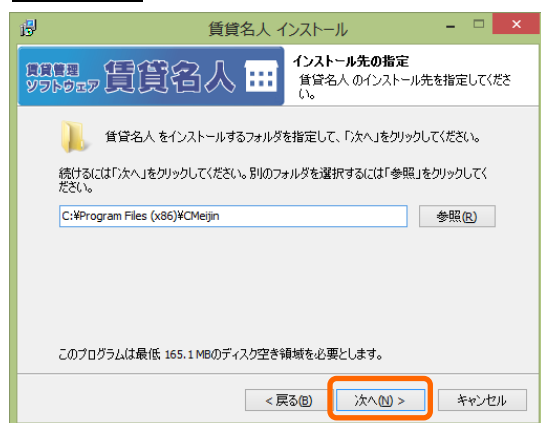


③続いて『賃貸名人』のインストールが開始します。

**次へ(N)** を押してください。



**次へ(N)** を押してください。



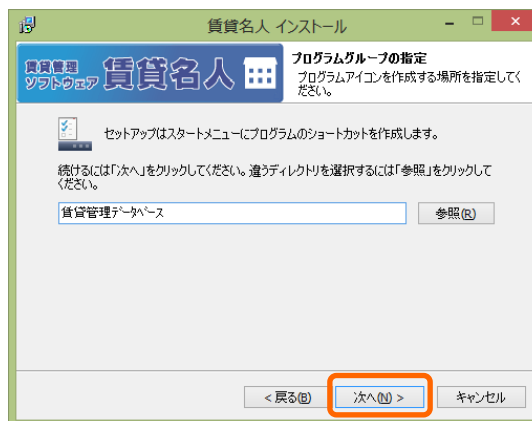
#### △Point

この画面でインストール先フォルダを変更することができます。

『賃貸名人』の標準インストール先フォルダ以下の通りです。

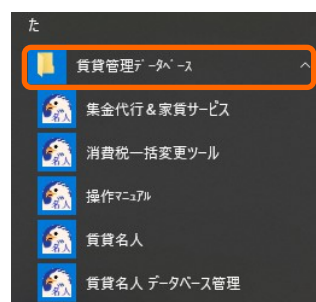
- 32bitOS の場合  
C:\Program Files\CMeijin
- 64bitOS の場合  
C:\Program Files (x86)\CMeijin

**次へ(N)** を押してください。



#### △Point

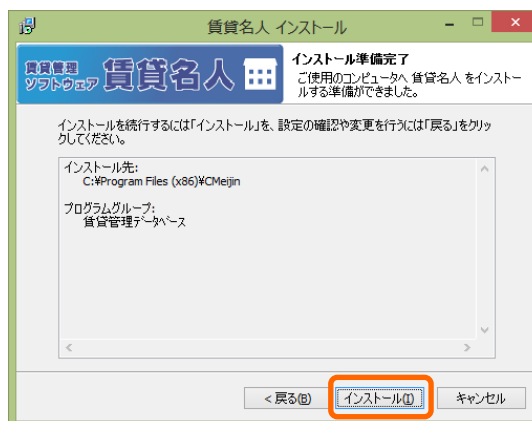
この画面でスタートメニューに登録されるプログラムグループの名称を変更することができます。設定内容は次のように反映します。



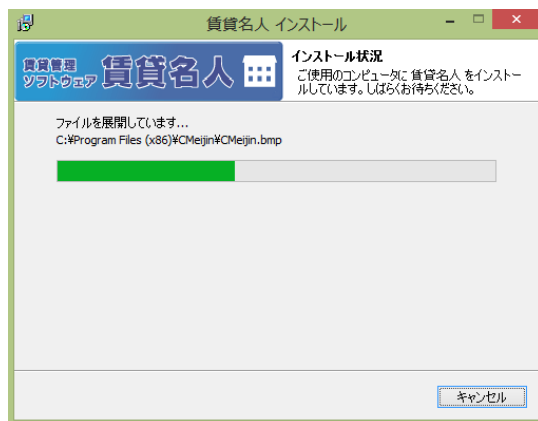
※画面は Windows 10 の場合です。

次のダイアログが表示されます。

**インストール(I)** を押してください。



インストールが進行しますのでお待ちください。



次のダイアログが表示されれば『賃貸名人』のインストールは完了です。 **完了(F)** を押してください。



④次に『FontRegAdd』(Windows フォント矯正プログラム)のインストールが開始します。

#### △Point

『FontRegAdd』は Windows のバージョン間のフォント差異を吸収します。

フォントの矯正は次回 Windows 起動時に適用されます。賃貸名人のご利用開始後、印刷物の折り返し位置が崩れる等のトラブルに遭遇した場合は一度パソコンを再起動してみてください。

**次へ(N)** を押してください。



**次へ(N)** を押してください。



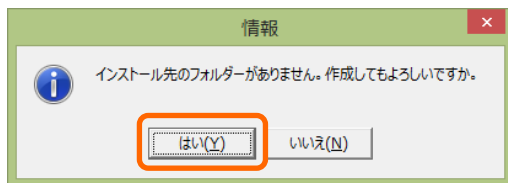
次へ(N) を押してください。



#### △Point

この画面でインストール先フォルダを変更することができます。ただし『FontRegAdd』はサイズが数十 KB と小さく、一度 OS に組み込まれるとアンインストールする際まで用いられません。

次のダイアログが表示されたら はい(Y) を押してください。



次のダイアログが表示されれば『FontRegAdd』のインストールは完了です。

完了(F) を押してください。



⑤パソコンの環境によっては、自動インストールの途中に賃貸名人の動作に必要なコンポーネントがインストールされます。

#### △Point

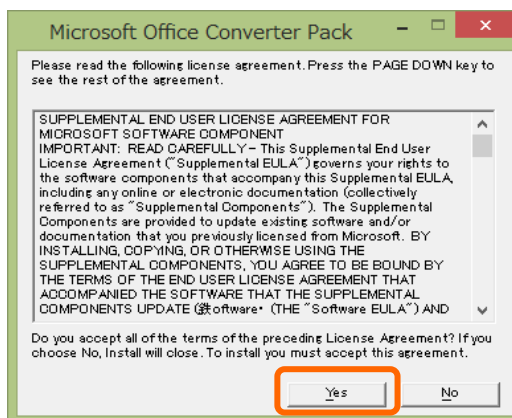
本項では Office Converter Pack のインストールを例に説明します。Office Converter Pack は賃貸名人が対応するバージョンの Microsoft Office がインストールされている環境ではインストールはされません。以下の画面が表示されなくても正常ですからご安心ください。

必須コンポーネントのインストールが進行するとき  
はこれをインストールしてください。

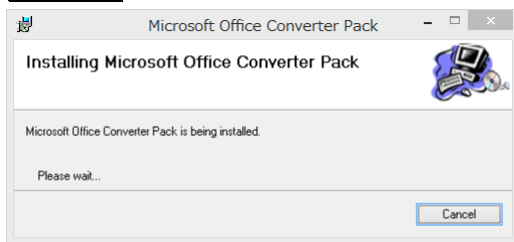
(以下は Office Converter Pack の場合)



ダイアログに同意し Yes を押します。

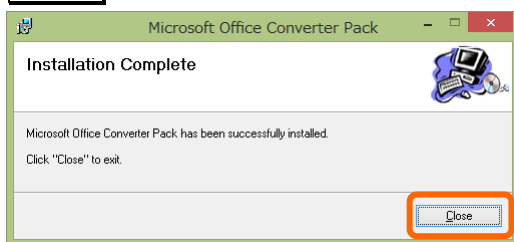


**Cancel** を押さずこのまま待ちます。



やがてボタン名が「Close」に変わります。

**Close** を押してください。



#### △Point

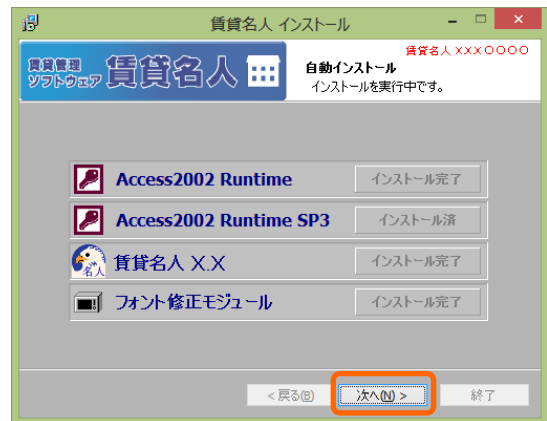
Windows XP 等の古い OS をご利用の場合、本項では説明していない必須コンポーネントのインストールが進行することがあります。これらは賃貸名人の動作に必要ですからメニューに従ってインストールを行ってください。

自動インストールされる必須コンポーネント

- Windows Installer 3.1
- MDAC 2.8
- .NET Framework 2.0
- Office Converter Pack

⑥クライアントのインストールを完了します。

構成ファイルのインストールが完了したら次の画面が表示されますので **次へ(N)** を押してください。

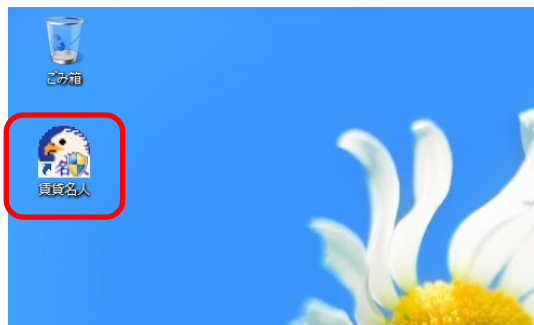


**完了** を押してください。



### 2-2-3. 賃貸名人を起動する

①ショートカットから賃貸名人を起動します。



②賃貸名人のサーバ接続画面が展開します。  
クライアントはこの画面でサーバに接続します。まず、「接続先」を指定してください。



#### △Point

接続先は次のように指定します。

●直接入力を行う。

[サーバのコンピュータ名]¥DANGONET

または、

[サーバの IP アドレス]¥DANGONET

と入力してください。

サーバパソコンの「コンピュータ名」は、サーバの解除コードご申請時に画面または申請書に表示されます。(16 ページ参照)

● **更新** を押し、ネットワークを検索する。

**更新** を押すとネットワーク上に存在する Microsoft SQL Server を探索し、リストアップします。時間がかかる場合がありますのでご注意ください。

③次に「担当者 ID」「パスワード」を入力し、

**OK** を押してください。



#### △Point

「担当者 ID」「パスワード」には

「2-1-5. ログインユーザを作成する」(18 ページ)で作成した ID/パスワードを指定します。

特権ユーザ「sa」を複数のパソコンから同時に用るとデータ故障の原因になりますので、「sa」をクライアントでは使用しないでください。

## 2-2-4. 解除コード認証を行う

サーバへの接続に成功すると解除コード入力画面が表示されます。点線内の必須事項を入力し

**FAX で問い合わせる** または

**E メールで問い合わせる** を押してください。

解除コード入力

閉じる

## 解除コード入力画面

この度は、賃貸名人をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
必須事項(\*)をご入力の上、  
[FAXで問い合わせる]ボタン または [Eメールで問い合わせる]ボタンを押して  
(株)ダンゴネットまで、解除コードをお問合せください。  
お問合せ後、解除コードを入力し、「認証」ボタンを押してください。

**製品名**  
〇〇名人

**お問合せ番号** **コンピュータ名**  
180669087 MOLE

**解除コード入力**

**認証**

**貴社名※**  
株式会社 〇〇〇不動産

**ご返信先FAX番号※**  
03-0000-0001

**申請理由※**  
新規ご購入

**解除コードを問い合わせる**

**FAXで問い合わせる** **Eメールで問い合わせる**

(株)ダンゴネットコールセンター  
TEL:050-5306-1919  
FAX:0422-56-8805  
E-Mail:support@dangonet.co.jp

### △Point

一度解除コード認証を行うとそのパソコンにおいて賃貸名人を無期限にご利用いただくことが可能です。

ただし、賃貸名人の再インストールやパソコンの変更を行うと再度解除コード認証を行う必要が生じます。

**FAX で問い合わせる** を押すと次の様式が印刷されます。弊社コールセンターまで FAX してください。

FAX送信先: 0422-56-8805

「〇〇名人」解除コード申請書及び通知書

〇〇名人をご利用いただきありがとうございます。  
お問い合わせいただきました解除コードは、ダンゴネットコールセンターにて、発行後お知らせいたします。

**ご申請内容**

貴社名  
株式会社 〇〇〇不動産

ご返信先FAX番号  
03-0000-0001

対象製品 バージョン  
〇〇名人 X.XX

お問い合わせ番号 コンピュータ名  
180669087 MOLE

申請理由  
新規ご購入  
(その他の場合: 下記に理由を記載してください)

解除コード(ダンゴネット記載欄)

株式会社ダンゴネット コールセンター  
TEL:050-5306-1919  
(受付時間: 平日10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:30)  
FAX:0422-56-8805  
E-Mail:support@dangonet.co.jp

DANGO NET

**E メールで問い合わせる** を押すとメーラーソフトが起動します。ご担当者様名を入力し、送信してください。

鄭文鴻 wenhong@xxx.jp

support@dangonet.co.jp

CC

詳細を表示

【Dangonet】〇〇名人 解除コードのお問い合わせ

貴社名/ご担当者様名/申請理由をご記入の上送信してください。

■貴社名 (※)  
株式会社 〇〇〇不動産

■ご担当者様名 (※)  
鄭

■申請理由 (※)  
(1) 以下から番号を選び、( ) 内にご記入下さい。  
1. 新規ご購入  
2. PC入力替え  
3. 再インストール  
4. オプション製品追加  
5. その他

■製品名  
〇〇名人

■お問い合わせ番号  
180669087

■コンピュータ名  
MOLE

※ 必要事項をご記入いただけない場合、解除コードを

追って弊社より解除コードをお知らせいたしますので、通知を受けた解除コードを入力し

**認証** を押してください。

解除コード入力

閉じる

## 解除コード入力画面

この度は、賃貸名人をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。  
必須事項(※)をご入力の上、  
[FAXで問い合わせる]ボタン または [Eメールで問い合わせる]ボタンを押し  
(株)ダンゴネットまで、解除コードをお問合せください。  
お問合せ後、解除コードを入力し、「認証」ボタンを押してください。

**製品名**  
〇〇名人

**お問合せ番号** **コンピュータ名**  
180669087 MOLE

**解除コード入力**  
169434941

**認証**

**貴社名※**  
株式会社 〇〇〇不動産

**ご返信先FAX番号※**  
03-0000-0001

**申請理由※**  
新規ご購入

**解除コードを問い合わせる**

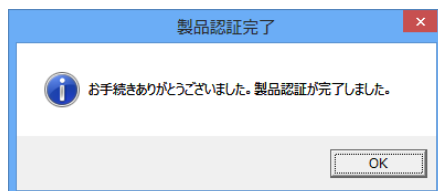
FAXで問い合わせる Eメールで問い合わせる

(株)ダンゴネットコールセンター  
TEL:050-5306-1919  
FAX:0422-56-8805  
EMail:support@dangonet.co.jp

### △Point

解除コードはパソコン毎に一意の番号を持ちます。一度画面を閉じても、お問合せ番号が変わることはありません。

次の画面が表示されれば認証が完了です。



以上でクライアントのパソコンでの作業は完了です。賃貸名人を起動し正常に動作することを確認してください。



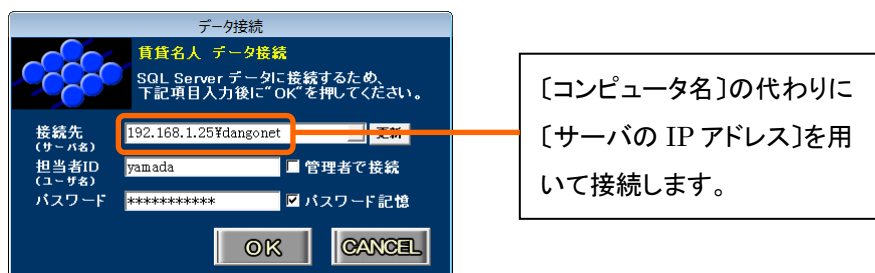
## TIPS

28 ページで説明したようにクライアントからサーバへは「サーバのコンピュータ名」か「サーバの IP アドレス」を用いて接続します。IP アドレスはルータの設定によっては動的に変更され、賃貸名入の接続ができなくなる恐れがあるため通常はコンピュータ名を用いて接続することを推奨します。


ただし、以下のような場合には IP アドレスを用いて接続する必要があるか、IP アドレスでの接続に利点があります。

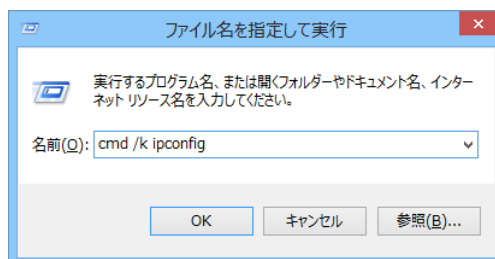
- WAN 型 (離れた拠点間の接続) でコンピュータ名による接続が行えない場合
- 無線 LAN を用いたネットワークでコンピュータ名による接続が行えない場合
- 通常のネットワーク環境だがコンピュータ名で接続すると賃貸名入の起動が極端に遅い場合

このような場合はサーバの IP アドレスを調べクライアントからは IP アドレスで接続してください。

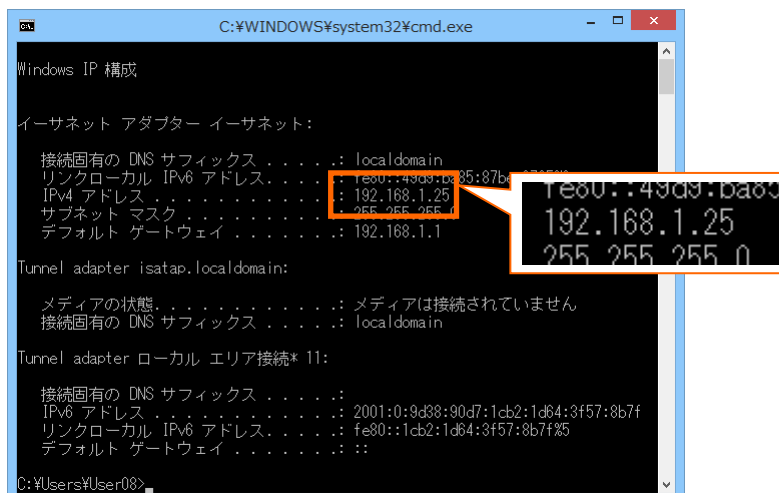


サーバの IP アドレスは次のように調べます。

- ①サーバで、キーボードの  を押しながら R を押し「ファイル名を指定して実行」を呼び出します。
- ②名前(Q)欄にコマンド `cmd /k ipconfig` を打ち込み **OK** を押します。



- ③次のように IP 構成が表示されます。IPv4 アドレスを確認してください。



### 3. 快適にお使いいただくための設定

共有パス(資料パス、ちらし格納パス等)を作成・設定します。

まず賃貸名人で登録した資料を格納する場所として任意のフォルダを指定する必要があります。ネットワーク型の賃貸名人をご利用いただく場合、この格納先フォルダに共有フォルダを指定することで全ての端末で登録資料を共有することが可能になります。

#### ＜共有パスの作成に推奨される機器や設定＞

共有パスを作成するためには以下の方法があります。

##### ●サーバパソコンに共有フォルダを作成する

賃貸名人のサーバパソコンに Windows のファイル共有機能を利用した共有フォルダを作成します。新たに機器をご用意いただく必要がありません。

##### ●全端末からアクセス可能な NAS サーバを設置する

ネットワーク上に NAS サーバを設置し、全端末からアクセスできるフォルダを設置します。ただし、NAS サーバの設定・管理方法についてのお問合せはメーカーサポートをご利用ください。

#### ＜共有パスに設定するアクセス権限＞

各ユーザによる読み込み権限および書き込み権限が必要です。

また、オプション製品をご利用の場合、同様の設定が推奨されることがあります。

#### ＜共有パスの使用が推奨されるオプション製品＞

##### ●『ちらし作成ソフト連携オプション』

共有パスを用いることで作成したちらしファイルを各端末間で共有することができます。

##### ●『Excel 帳票出力』

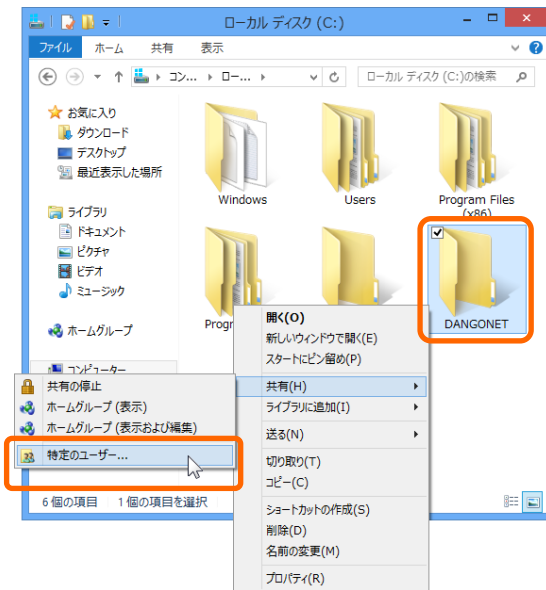
共有パスを用いることで独自形式にカスタマイズした XLS ファイルを各端末間で共有することができます。

### 3-1. 共有フォルダの作成手順例（Windows 8 以降）

以下はサーバのパソコンに共有フォルダを作成する場合の手順です。あくまで一例ですから自社のセキュリティ規定等に反さないようご注意ください。

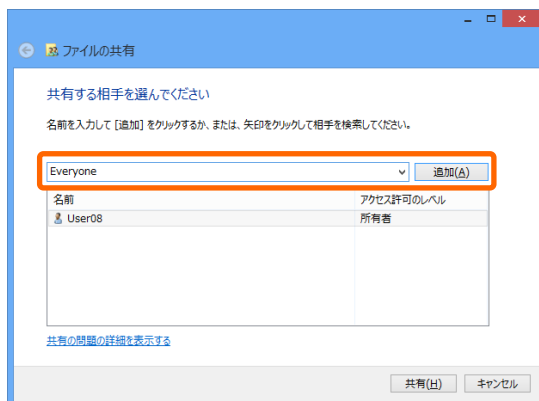
#### ①任意のフォルダを共有します。

共有するフォルダを右クリックし、メニューから[共有]→[特定のユーザー]を選んでください。

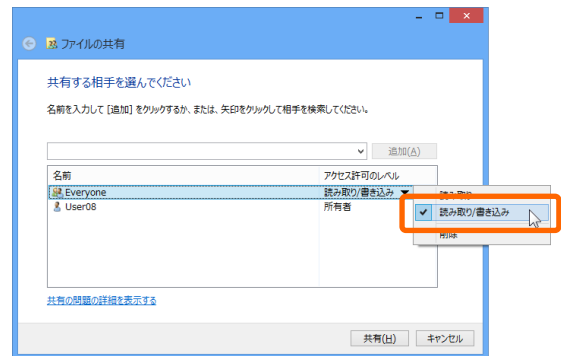


※この例では、サーバパソコンの C ドライブに「DANGONET」というフォルダを作成し共有しようとしています。

ファイルの共有が開きます。「Everyone」を選択し **追加(A)** を押してください。



追加された「Everyone」において「アクセス許可のレベル」を「読み取り／書き込み」に変更してください。



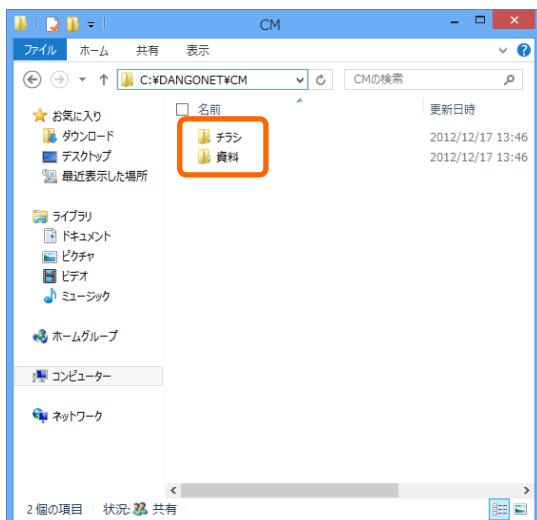
**共有(H)** を押してください。



次のダイアログが表示されればフォルダの共有は完了です。**終了(D)**を押してください。



②必要に応じ共有されたフォルダ内にサブフォルダを作成します。



### △Point

この例では共有フォルダ下にサブフォルダを作成し、用途に応じて使い分けています。

#### ●ファイル保存設定

C:\¥DANGONET¥CM¥資料¥

#### ●ちらしフォルダ

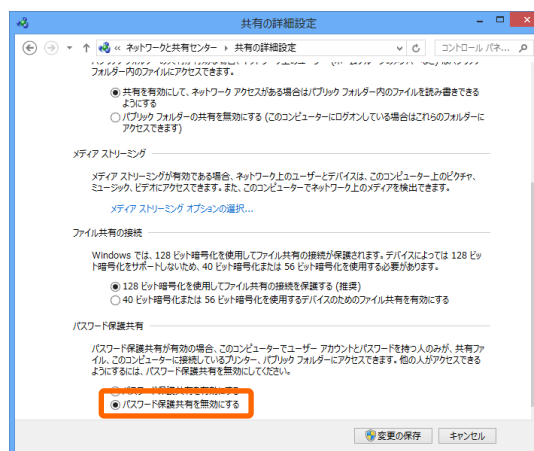
C:\¥DANGONET¥CM¥チラシ¥

※CM は賃貸名人の略

③パスワード保護共有を無効にします。

Windows 8 以降の OS を搭載したパソコンでは標準でパスワードによる共有フォルダの保護が有効にされています。これを無効にすることで端末からのアクセスを全て許容することができます。

[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]→[共有の詳細設定]から「パスワード保護共有を無効にする」を選択します。



以上で共有フォルダの作成および設定が完了します。次ページを参考に作成したフォルダを賃貸名人から指定してください。

### 3-2. 共有パスの指定

賃貸名人を起動し「マスターデータ登録画面」から共有パスを指定します。全ての端末(サーバ/クライアント)で同一の指定を行ってください。

賃貸名人を起動しメインメニューから

**マスター管理** を押します。



マスターデータ登録画面が開きます。  
この画面で「パス」や「ちらし格納」に作成したフォルダをネットワークパスで指定します。



下の画像は点線部分の拡大です。利用しないオプションについては画面のようにグレイアウトします。パスの指定は、全ての端末(サーバ/クライアント)で行ってください。



#### ファイル保存設定

賃貸名人で登録した資料等の格納先として作成した共有パスを指定します。

#### パワー・キャンパス(または SUPERLinks) 設定

「本体」に、ちらし作成ソフトをインストールしたフォルダ内の実行ファイル本体を指定します。  
「ちらし格納」にちらしの格納先として作成した共有パスを指定します。

#### Excel カスタマイズ帳票設定

Excel 帳票出力オプションで用いる独自形式にカスタマイズした XLS ファイルの格納先を指定します。

※その他のオプション製品については割愛します。

#### △Point

この例では、共有パスを次のように決めました。

¥¥[コンピュータ名]¥DANGONET¥CM¥資料¥

- ・「DANGONET」フォルダを共有します。
- ・弊社別ソフトである売買名人等との共存を目的にサブフォルダに「CM」フォルダを作成しました。
- ・「CM」フォルダ下に「資料」「チラシ」「EXCEL」「DC」…と用途に応じたフォルダを作成しました。

DANGONET フォルダ下に全ての共有パスが集約するため、PC の移行や再構築を容易に行えることが利点です。

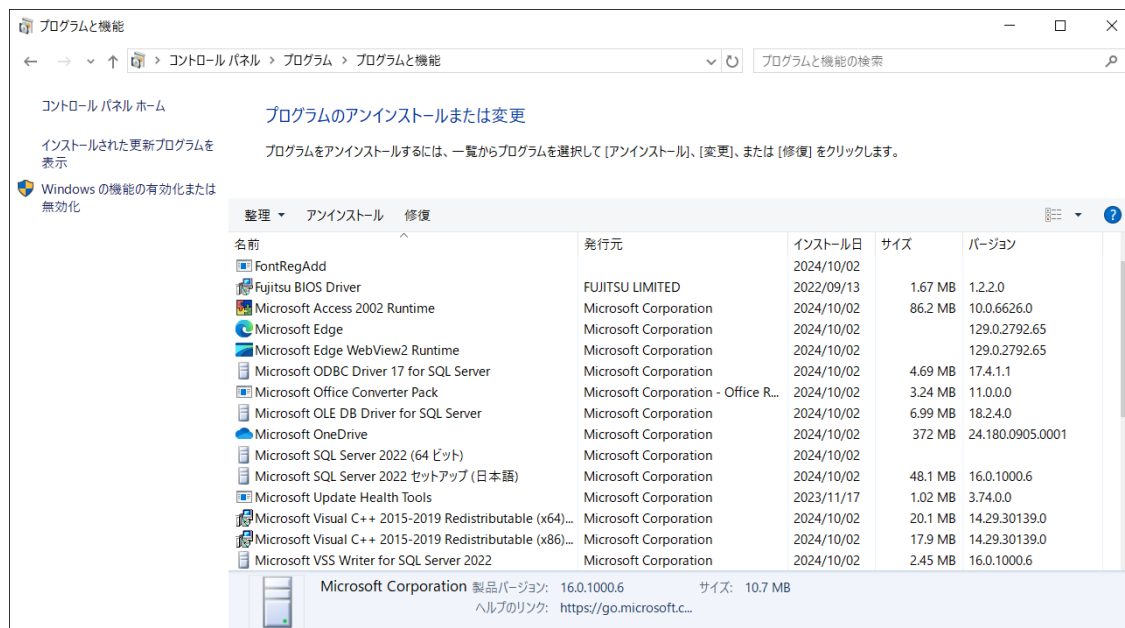
## 4. アンインストールを行う

賃貸名人システムを削除する場合は以下の手順でアンインストールを行います。

### 4-1. アンインストールの手順

賃貸名人をアンインストールする場合、[コントロールパネル]→[プログラムと機能]から賃貸名人の全コンポーネントをアンインストールしてください。

※アンインストールを開始する前に次頁の注意点を確認してください。



### <アンインストールするプログラム>

以下がインストールされた賃貸名人のコンポーネントです。

- FontRegAdd
- Microsoft Access 2002 Runtime
- Microsoft Office Converter Pack
- Microsoft SQL Server 2022 (64bit)
- 賃貸管理データベース 賃貸名人

※SQL Server はサーバにのみインストールされます。クライアントにはインストールされません。

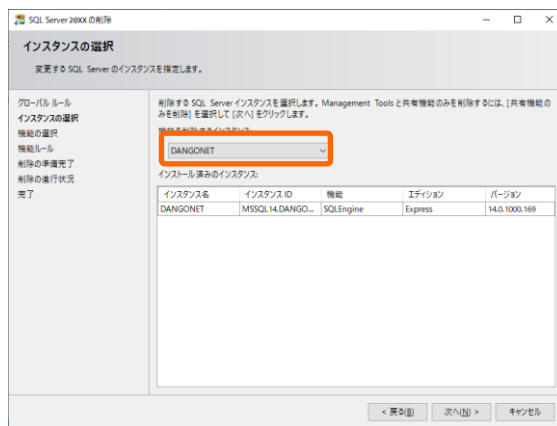
## 4-2. アンインストールを行う際の注意点

次のコンポーネントは他社ソフトが利用していることがあります。ご不明の場合はアンインストールしないでください。

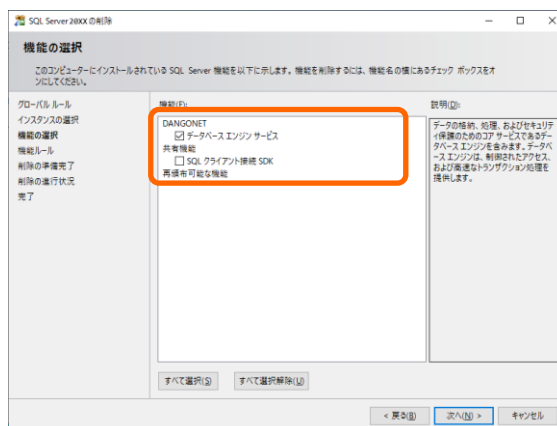
- Microsoft Access 2002 Runtime
- Microsoft Office Converter Pack
- Microsoft SQL Server 2022 Native Client 他、Microsoft SQL Server のコンポーネント

●Microsoft SQL Server 2022(他社ソフトが SQL Server を利用している場合)

①アンインストールを開始すると次のダイアログが表示されます。「機能を削除するインスタンス」のプルダウンは「DANGONET」を指定します。ここで他社ソフトのインスタンスをアンインストールしないようご注意ください。



②次の画面が表示されたら「データベースエンジンサービス」にのみチェックを入れ、共有機能である「SQL クライアント接続 SDK」にはチェックを入れないでください。



③ **削除(R)** を押すとアンインストールが始まります。



※SQL Server のアンインストールを行うと登録データが失われます。データを引き続きご利用いただく場合は、アンインストールを行う前にバックアップを取得してください。

